

令和5年度

可児市青少年育成シンポジウム

豊かな人間性の形成を願って

～ 育てよう 守ろう 地域ぐるみで青少年 ～

入場
無料

日時 令和5年11月18日(土)

13:30～15:35 【開場13:00】

会場 可児市文化創造センター 主劇場

開会行事

「わが家の宝物」作文・標語優秀賞表彰、作文発表
「家庭の日」啓発図画・ポスター 県入選作品表彰

講演会

演題

「学校へ行けない 僕たちの気持ち
～ 僕たちを支える 地域の力～」

講師 棚園 正一氏(漫画家)

令和3年度、30日以上欠席した不登校の小中学生が24万人に
上り、過去最多となりました。

学校へ行けない彼らやその家族は、どんな思いで過ごしてい
るのでしょうか？

不登校を経験した人たちは、今どうしているのでしょうか？

自らの不登校の経験や、取材や講演会を通して出会った方々
のエピソードをお話いただきます。

「フツウ」に悩む方へ。生き方のヒントがきっとあります。

講師紹介



愛知県出身、1982年生まれ。小学校から中学校時代を不登校で過ごす。13歳の時に漫画家鳥山明氏と出会い、漫画家を目指す。NHK「ウワサの保護者会」をはじめ、メディア出演多数。不登校をテーマにした講演会も各地で行っている。著書に「学校へ行けない僕と9人の先生」「学校へ行けなかった僕と9人の友だち」「マンガで読む 学校に行きたくない君へ」がある。

参加申し込みは
こちらから



未就学児の託児を希望される場合は、下記事務局へお申し込みください。10月2日(月)から受付開始、先着10名様

ACTION COMICS

学校へ

棚園 正一

行けなかった
僕と
9人の友だち

尾木ママ推薦

「フツウ」なんてないんだよ。 教育評論家 尾木直樹
ありのままに今を輝くことが一番だよ。

生きづらさを抱える、すべての人へ——
「不登校の子どものその後」を描く実録コミック!

お問い合わせ：可児市青少年育成市民会議事務局 0574-62-1111
(可児市市民文化部地域協働課地域支援係)

主催：可児市青少年育成市民会議 共催：可児市PTA連合会 後援：可児市教育委員会